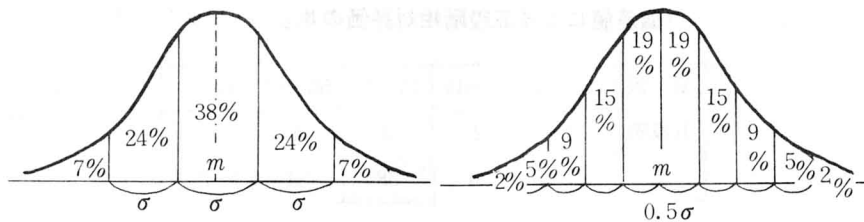


問29 五段階相対評価、十段階相対評価の各段階のパーセントについて説明してください。

(答え) 五段階相対評価、十段階相対評価のパーセントは、成績の分布が正規分布をする場合、これを次の図から決めています。



(五段階相対評価の場合)

(十段階相対評価の場合)

成績	~ $m-1.5\sigma$	$m-1.5\sigma$ ~ $m-0.5\sigma$	$m-0.5\sigma$ ~ $m+0.5\sigma$	$m+0.5\sigma$ ~ $m+1.5\sigma$	$m+1.5\sigma$ ~
五段階	1	2	3	4	5
%	7	24	38	24	7

酒にナ 高き ニシ の ミヤ

成績	~ $m-2\sigma$	$m-2\sigma$ ~ $m-1.5\sigma$	$m-1.5\sigma$ ~ $m-\sigma$	$m-\sigma$ ~ $m-0.5\sigma$	$m-0.5\sigma$ ~ $m$	$m$ ~ $m+0.5\sigma$	$m+0.5\sigma$ ~ $m+\sigma$	$m+\sigma$ ~ $m+1.5\sigma$	$m+1.5\sigma$ ~ $m+2\sigma$	$m+2\sigma$ ~
十段階	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
%	2	5	9	15	19	19	15	9	5	2

ジ ゴ ク ハイコカイク イク

成績の分布が、正規分布をしないときには、上の表のような成績区分による五段階、十段階の各段階のパーセントは確定しません。この場合、各段階のパーセントは、実態に応じて調整して定めるようになります。

次に、偏差値による五段階相対評価の各段階のパーセントは、成績（得点）の分布が、正規分布をする場合、これを偏差値に換算して、次の図から決めています。